





大正十五年 福井縣統計書

第四編 (警察衛生等) 目次

警 察

1	警察部職員配置	1
2	警察署職員配置	1
3	巡查警部補助員年數及俸給	1
4	警部補退職料遺族扶助料及諸給與	2
5	巡查退職料遺族扶助料及諸給與	3
6	巡查採用及教習	3
7	警察上ノ賞與	3
8	警察共濟組合救濟金	4
9	警察上死傷者	4
10	警察電話	5
11	令狀執行件數	5
12	諸犯罪及檢舉ノ一	6
13	諸犯罪及檢舉ノ二	6
14	諸犯罪及檢舉ノ三	7
15	未成年者與酒禁止法違反	8
16	檢視	9
17	檢證	9
18	檢視者及檢證者	10
19	盜竊	11
20	盜竊物	11
21	盜竊物發見	12
22	遺失物處分	12
23	賊捨置物	13
24	火災	14
25	火災原因	14
26	火災損失及死傷	15
27	消防組	15
28	自殺者	15
29	變死	16
30	自殺者ノ年齡及因由別	16
31	軟禁	17
32	密賣淫及媒合容止者處分	18
33	行政執行處分	18
3	集會及結社	19
35	傳遞證送及押送	19
36	銃砲及火藥類免許賣買	20
37	狩獵	20
38	貸座敷及藝娼妓	20
39	演劇興行	21
40	寄席興行	21

41	活動寫真興行	22
42	質屋質稅	22
43	質屋及古物商取締法ニ依ル徵收物件	22
44	賤賣及保護	23
45	取締諸營業者數	23
46	宿屋宿泊人員	24

裁 判 及 登 記

47	裁判所職員及辯護士等	26
48	第一審民事訴訟件數	26
49	第一審民事訴訟種類	26
50	第一審民事訴訟金額及價額	27
51	破産件數及復職申立件數	27
52	非訟事件總數及種類	28
53	和解	2
54	督促	29
55	不動產及船舶登記	29
56	不動產及船舶登記原因別	30
57	商事會社登記件數	31

行 刑

58	刑務所敷地及坪數	32
59	收容人員	32
60	受刑者出入人員	33
61	新受刑者ノ罪質ノ犯罪別	33
62	新受刑者ノ罪名及刑期	34
63	刑事被告人出入人員	34
64	勞務場留置場出入人員	35
65	收容者賞罰	35
66	釋放時ノ作業賞與金給與	36
67	新受刑者入所時ノ資産關係	36
68	新受刑者ノ教育ノ有無	37
69	收容者作業班人員及工費	37

衛 生

70	醫師	38
71	齒科醫師	38
72	藥劑師、藥種商、製藥者及阿片販賣者	39
73	賣藥	39
74	入齒、齒杖、口腔治療接骨及滅炎按摩	40
75	看護婦	40
76	產婆看護婦埋髮試驗	41

目 次

77	産後	41
78	鍼術、灸術、按摩試験	41
79	トラホーマ患者検診	42
80	傳染病患者	42
81	傳染病患者年齢別	43
82	結核菌再診断	43
83	花柳病患者	44
84	中毒	45
85	尿毒検査	45
86	衛生試験	46
87	薬品巡視	46
88	病院	47
89	病院患者病類別	47
90	傳染病院及隔離病舎	48
91	種痘ノ一	48
92	種痘ノ二	49
93	結核病院	50
94	衛生ニ關スル諸犯罪處分別	50
95	乳兒及幼兒死亡者体性別及年齢別	52
96	乳兒及幼兒死亡者病類別	52
97	生後ノ日數別乳兒死亡	54
98	死亡總數ト結核病死亡者數トノ比較	54
99	マフリヤ患者年齢別	55

100	マフリヤ發生月別	55
101	マフリヤ治療方法別	56
102	精神病者	56

工 場

103	取締原動機	57
104	工場臨検	58
105	適用工場數業務別	58
106	適用工場ニ於ケル業務別職工數	59
107	事業ノ性質危険又ハ衛生上有害ナル工場	60
108	事業ノ性質危険又ハ衛生上有害ナル工場	60
109	寄宿舎ノ設ケアル工場數及寄宿職工數	60
110	警察署別適用工場數	61
111	適用工場ニ於ケル警察署別職工數	61
112	原動機ヲ使用スル適用工場及職工數並原動機ノ種類別	62
113	工場災害	63
114	職工貯金額別	64
115	工場法違反	64

雜

116	新聞紙及新聞法ニ依ル雜誌	65
-----	--------------	----

# 總 說

## 警 察

警察職員 昭和元年末現在ノ警察署職員ハ警視  
 2人、警部 13人、警部補 22人、巡查部長 61人、  
 巡查 397人ニシテ前年ニ比シ警部補ニ於テ6人  
 巡查部長ニ於テ3人巡查ニ於テ19人ヲ増加セリ  
 巡查、警部補ノ總員數ヲ勤續年數別ニ觀レバ警  
 部補ニ於テハ一年未滿ノ者ナク二年未滿ノ者1  
 人、四年以上五年未滿ノ者1人、五年以上十年  
 未滿ノ者13人、十年以上十五年未滿ノ者6人、  
 十五年以上二十年未滿ノ者3人ナリ巡查ハ五年  
 以上十年未滿ノ150人ヲ最多トシ一年未滿ノ者  
 75人之ニ亞ギ25人以上ノ者17人アリ、俸給月  
 額ハ巡查 最低三十七圓ノ者51人ニシテ、數ニ  
 於テ最モ多ク何レモ勤續一年未滿ナリ、最高六  
 十一圓ノ者1人アリテ二十五年以上勤續セリ  
 警部補ノ最低四十六圓ノ者1人、最高六十五圓  
 ノ者1人アリ

恩給遺族扶助料及諸給與 大正十五年ノ受恩給  
 者ハ警部補ニ於テ34人其ノ金額8,746圓巡查ニ  
 於テ395人其ノ金額61,847圓ナリ、遺族扶助料  
 ハ警部補ニ於テ6人其ノ金額1,047圓巡查ニ於  
 テ164人其ノ金額13,142圓トナル、尙同年中ニ  
 一時支金ヲ受ケテ退職シタルモノノ巡查ニ於テ  
 16人其ノ金額2,449圓在職中死亡シテ弔祭料ヲ  
 受ケタルモノノ警部補1人62圓巡查3人95圓ト  
 ナル療治料ヲ受ケタルモノノ巡查ニ於テ1人其ノ  
 金額23圓70錢ナリ

巡查採用及教習志願人員 497人中採用セルモノ  
 僅カニ68人ニシテ七倍以上ノ志願者ヲ見タル次  
 第ナリ前年志願者ハ採用ノ約三倍ニシテ毎年概  
 ネ其ノ比例ナリ

警察上ノ賞與 大正十五年中警部補ニ於テ8人  
 巡查及部長ニ於テ72人一般人ニ於テ377人ア  
 リテ其ノ金額617圓ナリ、警察官ニ於テ被告人  
 等逮捕ニ依リ賞ヲ受ケタル者多ク一般人ニ於テ  
 ハ人命救助ニ依リテ受賞セルモノ多シ前年ニ比  
 シ43人ヲ増加セリ

警察共済組合救濟金 ヲ受ケタルモノノ212人ニ  
 テ其ノ金額6,914圓前年ト大ナル相違ナシ内醫  
 療ヲ受ケタル者最モ多ク148人ニシテ平均23圓  
 餘ニ當レリ

警察上死傷者 死亡者消防夫ニ1人一般人ニ1  
 人アリ、負傷者ハ巡查及部長ニ2人、消防夫ニ

28人一般人ニ13人合計43人アリテ殆ンド火災  
 消防ニ關シテノ事故ナリ其ノ員數ニ於テハ毎年  
 甚ダシキ相違ヲ見ズ

警察電話 年末現在ニ於テ線條延長356里ヲ算  
 シ前年ニ比シ19里ヲ増シ五年前ニ比シ122里ヲ  
 増加セリ

諸犯罪及檢舉 大正十五年中ニ取扱ヒタル刑法  
 犯罪件數ハ2,550件、檢舉件數1,717件、警察犯  
 其ノ他犯則件數5,118件、檢舉件數5,149件ニシ  
 テ之ヲ前年ニ比スレバ刑法犯罪件數ハ114件ヲ増  
 シ檢舉件數ハ43件多シ、警察犯其ノ他犯則件數  
 ハ329件ヲ減シ檢舉件數ハ274件ヲ減シタリ、  
 同年中ニ檢舉シタル犯罪人並取扱ヒタル諸犯則  
 人員ノ總數ハ8,018人ニシテ前年ヨリ493人ヲ  
 減シタリ其ノ中檢事局ヘ送致セル者2,973人懲  
 罪ノ爲メ解放セルモノ5人アリ、男女ノ割合ハ  
 男子ハ女子ノ約八倍ナリ、諸犯罪中最モ多キハ  
 賭博及富籤ニシテ1,049件ニ上レリ之ニ亞グハ  
 窃盜511件詐欺及恐喝389件ナリ然レドモ縣令、  
 法令ノ違反ハ何レモ二千以上ニ上レリ、之ヲ署  
 別ニ觀レバ賭博ハ西田中最モ多ク340件福井ハ  
 239件ナリ、窃盜ハ高濱最モ多ク222件福井ハ  
 98件ナリ詐欺及恐喝ハ福井ノ99件最モ多シ

未成年者喫煙禁止法違反 未成年喫煙者ハ男  
 295人、女18人計313人ニシテ前年ニ比シ117  
 人ヲ減少シ甚ダ喜ブベキ現象ナリ、地方別ニ之  
 ヲ觀レバ西田中管内81人、最モ多ク大野管内ノ  
 62人三國管内ノ48人等ニ次グ

檢視 男206人女125人合計331人ニシテ前年  
 ニ比シ28人ノ減少ナレドモ連年大ナル相違ヲ來  
 サズ種類別ニ之ヲ觀レバ溺死126人最モ多ク次  
 ハ縊死95人等ニシテ其ノ他ハ極メテ少數ナリ  
 盜難物 件數855ニシテ前年ノ約半數ナリ價額  
 ニ於テハ25,703圓ニシテ前年ノ十分ノ一近年稀  
 ナル現象ナリ

火災 失火229、放火3、其ノ他8計240度ニシ  
 テ毎年大ナル相違ナシ火災ニ罹リシ軒數323軒  
 ナリ之ヲ地方別ニ觀レバ福井管内ノ50度最モ多  
 ク西田中32、三國28、武生27之ニ亞グ鯖江、三  
 方、高濱管内ハ最少ニシテ何レモ8度ナリ、之  
 ヲ原因別ニ觀レバ炬燵59度最モ多ク焚火32度  
 取灰28度等主ナルモノナリ、火災ニ因ル損失ハ  
 近年ニ稀ナル僅少ニシテ388,000圓前年ヨリ  
 728,000圓ノ減少ナリ、死者12人負傷者69人ア

33  
 1933

ヲキ

消防組 消防ノ組織漸ク整ヒ組數 169、人員 18,634 人、唧筒モ漸次發達シ自動車ハ前年ヨリ 2 臺多クナリテ 4 臺トナリ、蒸汽ハ 12 臺、ガソリンハ 50 臺トナル六年前ハガソリン 14 臺ナリシガ漸次増加シテ今日トナル

變死 自殺者ハ男 100 人、女 68 人、合セテ 168 人ナリ、前年ト同數ナレドモ大正十三年以前ハ百三四十人ノ處ヲ往復シタリシガ俄ニ三四十人ヲ増加セリ、自殺者ヲ年齡別ニ觀レバ二十歳以上、三十歳未満最モ多ク 43 人ニ上レリ其ノ前後ハ激減シテ十數人ニ過ギズ、之レ此ノ時代ハ思想確立セズ最モ煩悶ヲ起ス時代ナレバナリ、他殺ハ男 27 人女 24 人合セテ 51 人前年ヨリ 10 人減少セリ其ノ他災害等合セテ男 220 人女 134 人前年ヨリ男ニ於テ 16 人減少セリ

貸座敷及藝娼妓 貸座敷ハ大正十一年以來漸次減少ノ傾向ニシテ昭和元年未現在 226 娼妓モ前年ニ比シ 66 人ヲ減少シタリ藝妓ハ却ツテ 41 人ヲ増加セリ

演劇興行 入場人員 390,424 人ニシテ前年ニ比シ一萬人ヲ増加セリ右ハ年々増加ノ傾向ナリ、寄席ノ入場人員ハ 232,687 人ニシテ前年ヨリ稍減少セルモ毎年増加ノ趨勢ナリ

活動寫真興行 活動寫真ハ年々隆盛ノ傾向ニシテ開場日數 150,727 日前年ニ比シ遙ニ増加シタリ入場人員ニ於テハ前年ニ比シ 40,000 人ヲ減少シタルモ毎年増加ノ傾向ナリ

質屋及質物 戶數ハ年末ニ於テ 132 戶ニシテ前年ニ比シ 30 戶ヲ減少シ大正九年以來毎年減少セリ從ツテ入質物件及金額ニ於テモ減少セリ

宿屋及宿泊人 宿屋ハ前年ニ比シ 36 戶ヲ減少シ宿泊人ニ於テ 30,855 人ヲ減シタリ、外國人ノミテモ 2,955 人ヲ減少セリ

衛 生

醫師 醫師ハ最近十年以來格別ノ増減ナク大學卒業ガ漸次増加シテ他ハ漸減ノ傾向ナリ、前一年間ニ大學卒業者ハ 12 人ヲ増加セリ、之ヲ地方別ニ見ルニ醫師一人當現在人口平均ハ 1,577 人トナリ福井ハ最モ少ク 727 人、吉田郡ハ最モ多ク 2,691 人、大飯郡 2,664 人、三方、丹生之ニ亞グ  
齒科醫 年末現在 58 人ニテ一年間ニ 11 人ヲ増加シ福井ノ 20 人最モ多ク足羽、吉田ニハ一人モナシ  
傳染病患者 大正十五年ノ患者合計 335 人ニシ

テ前年ニ比シ 133 人ヲ増加セリ内 72 人ノ死亡者ヲ出シ之亦 17 人ノ増加ナリ、其ノ主ナルモノハ腸窒扶斯ニシテ患者 252 人、死者 51 人ヲ出セリ其ノ發生地ハ坂井、大野ニ多シ、次ハ實扶里亞ニシテ患者 59 人、死者 16 人、發生地ハ敦賀ニ最モ多ク 36 人ヲ出セリ

花柳病患者 大正十五年ニ於ケル同患者男 5,154 人、女 2,427 人、合計 7,581 人ナリ、前年ニ比シ 123 人ノ増加ニシテ五ヶ年前ニ比シ 4,789 人ノ減少ナリ、同患者ノ最モ多キ年齡ハ二十歳以上三十歳未満ニシテ四十歳未満之ニ亞グ之ヲ地方別ニ觀レバ福井市最モ多ク 1,823 人ニシテ全數ノ二割四分ヲ占ム、次ハ今立郡ニシテ 1,160 人次ハ南條郡 1,030 人等ナリ

病院 昭和元年未現在ニテ病院數十二アリ、之ニ屬スル醫師 49 人調劑員事務員、看護婦等合スルバ 209 人トナル、入院患者ハ 4,465 人外來患者 62,310 人、合計 66,775 人ナリ、之ヲ前年ニ比スレバ 8,911 人ノ減少ナリ、五年前ニ比スレバ 15,495 人ノ増加ナリ、之ヲ男女別ニ觀レバ、男 34,950 人、女 31,825 人差引男ハ 3,125 人多シ、更ニ之ヲ病類別ニ觀レバ呼吸病最モ多ク 7,000 人ヲ數フ次ハ神經系ニ屬スル患者ニシテ約 6,000 人次ハ泌尿及生殖器病 6,000 餘人消化器病 5,600 人等主ナルモノナリ

乳兒幼兒死亡 本縣ノ乳兒幼兒死亡ハ全國ニ於テモ高率ニ屬スルモノニテ大正十五年中ニハ 3,600 人ニ達ス、全死亡者 14,682 人ニ對シ約二割五分ニ當ル之レ氣候ノ然ラシムルコトト家庭衛生ノ不行届ニ因ルモノト云フベシ、右ノ内多クハ一歳未満即チ乳兒死亡ニテ其ノ數 2,459 人全死亡數ニ對シ一割七分ニ達ス、此ノ死亡率ノ最モ高キ地方ハ三方郡ニシテ大野、丹生之ニ亞グ、最モ少キハ吉田、足羽、福井等ナリ

結核病死亡 大正十五年中同死亡者ハ 1,110 人ニシテ總死亡ニ付 75 人 60 ナリ之ヲ地方別ニ觀レバ三方郡最モ多ク 110 人 25 次ハ遠敷郡 100 人 09 次ハ吉田郡 98 人 29 ニシテ最モ少キハ大野郡 44 人 77 ナリ

マラリヤ患者 大正十五年中ノ同患者ハ 9,404 人ニシテ最モ多キ地方ハ今立、吉田、丹生等ニシテ最モ少キ地方ハ大野及嶺南地方ナリ

工 場

取締原動機 大正十五年未取締原動機ハ總數 3,064 箇、馬力 22,196 馬力ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ箇數ニ於テ 1,624 箇、馬力ニ於テ 70 馬力

ヲ減少セリ、箇數及馬力ノ最モ多キハ電動機ニシテ2,729箇12,467馬力ヲ有ス、次ハ汽罐ニシテ143箇5,503馬力ナリ、右ニ依リ死者2人傷者20人ヲ出セリ

適用工場 大正十五年中ノ適用工場ハ862ニシテ前年ニ比シ375ヲ増加セリ、内雜工場ノ増加最モ多ク98ノ増加トナレリ、化學工場ニ於テ62電氣業等ニ於テ39染織工場ニ於テ147ヲ増加セリ職工數ハ男ニ於テ1,288人、女ニ於テ2,084人ヲ増加セリ大正九年ニ比スレバ、男女合セテ3,455人ノ増加ナリ、最モ多ク増加セルモノハ染織工場ニシテ前年ヨリ2,426人ノ増加ニシテ其ノ他工場數ノ多キモノハ職工數モ亦從ツテ増加セリ、適用工場ノ最モ多キ地方ハ福井署管内ニシテ315、次ハ丸岡署管内ノ96、勝山署管内ノ79、鯖江署管内ノ74、武生署管内ノ71等主ナルモノナリ、職工ノ貯金ハ年々増加ノ傾向ニテ大正十五年ニハ貯金人員7,893人其ノ金額200,000圓ニ上ル前年ニ比シ人員ニ於テ1,630人金額ニ於テ71,030圓ヲ増加セリ

## 裁判及登記

裁判所職員及辨護士等 昭和元年末ニハ判事11人、檢事6人、書記59人、辯護士26人、執達吏6人、公證人2人、合計110人ヲ以テ裁判及登記事務ヲ掌レリ

第一審民事訴訟 訴訟件數ハ舊受新受合セテ3,459件前年ヨリ237件ヲ増加シ年々増加ノ趨勢ニシテ十ヶ年間ニ殆ンド二倍トナレリ、其ノ内結末ノ付キタルモノ2,547件、未決ノモノ912件判決不服ニシテ控訴セルモノ103件ナリ、此ノ控訴數モ七ヶ年前ニハ38件ナリシガ、其ノ後年々増加シテ殆ンド三倍トナレリ、訴訟種類中金錢ニ關スルモノ最モ多ク1,320件、土地95件人事94件等主ナルモノナリ、訴訟ノ金額及價格ヲ合スレバ大正十五年一ヶ年間ニ1,500,000圓ノ争トナル、金額ノ大ナルモノ一萬圓以上ノモノ24件アリ、件數ノ最モ多キハ百圓ヨリ二百五十圓迄ノモノ377件、五十圓迄ノモノ351件アリ非訴事件 大正十五年中ニ舊受、新受合セテ、2,365件アリテ内既濟2,263件、未濟102件アリ之レヲ種類別ニ分類スレバ、過料ニ關スルモノ882件、親族會ニ關スルモノ746件最モ多シ、其ノ他競賣ニ關スルモノ299件戸籍ニ關スルモノ130件等ニシテ他ハ極少數ナリ

登記 土地ノ登記件數ハ48,454件其ノ稅額392,201圓ニシテ年々増加ノ傾向ナレドモ大ナル變

化ヲ認メス建物ノ登記件數ハ5,401件ニシテ其ノ稅額34,169件ナリ船舶ハ件數12件ニシテ稅額518圓ナリ合計53,867件稅額426,888圓ナリ之レヲ原因別ニ觀レバ稅額ノ最モ高キハ賣買登記ニシテ17,760件稅額300,000圓餘次ハ質權抵當權ノ取得ニシテ7,846件稅額52,631圓次ハ相續ニシテ稅額21,560圓、贈與13,523圓其ノ他38,664圓等ナリ

商事會社ニ付テハ本店ノ設立登記シタルモノ50件アリテ登記事項ノ變更453件ハ主ナルモノナリ、其ノ他合セテ716件アリ其ノ登録稅トシテ26,284圓ヲ納メタリ

## 行 刑

刑務所 本縣ノ刑務所ハ金澤ノ支所ニシテ福井市端ナル足羽郡木田村ニアリ其ノ坪數4,948坪房數127其ノ坪數298坪、工場棟數3其ノ坪數279坪ナリ、大正十五年末ノ收容人員ハ男312人、女13人、計325人前年ニ比シ4人ノ減前々年ニ比シ71人ノ減少ナリ、受刑者ノ年末現在ハ男子ノミニテ114人年内ニ入りタルモノ177人出デタルモノ165人前年ヨリ越人員102人ナリ年内ニ拘禁セル延人員ハ43,433人トナル新受刑者126人ノ内初犯ノ者87人累犯ノ者39人アリ之レヲ罪質別ニ觀レバ窃盜最モ多クシテ33人、賭博28人、詐欺、恐喝21人等主ナルモノナリ刑事被告人ノ年内出入人員ヲ觀レバ、前年ヨリ越ノモノ2人年内入ノモノ134人新受刑者72人年内出ノ者132人ニシテ年末現在ハ僅カニ2人トナレリ年内拘禁延人員3,982人アリ

新受刑者ト資産關係 資産有ルモノ7人、稍資産アルモノ30人此ノ中5人ハ窃盜9人ハ賭博8人ハ詐欺及恐喝ヲナシタルモノナリ、資産ナキモノ69人アリテ窃盜最モ多クシテ20人次ハ賭博15人詐欺、恐喝9人傷害8人等主ナルモノナリ、赤貧ノモノ20人アリテ窃盜ノ9人最モ多シ

新受刑者ノ教育程度 中等教育ヲ受ケタルモノ6人アリテ其ノ罪名ハ詐欺恐喝2人文書有價證券偽造2人其ノ他2人等ニシテ自ラ無學者ト異ナル處アリ、普通教育ヲ受ケタルモノ66人アリテ數ニ於テ最モ多シ内、窃盜25人、詐欺恐喝16人等主ナルモノナリ、普通教育ヲ受ケザルモノ44人アリテ賭博16人、窃盜9人ト主ナルモノナリ無學者10人アリテ之レ亦賭博ニ多ク5人ヲ出セリ之レヲ綜合スルニ罪質ノ多クハ窃盜、賭博、詐欺、恐喝ノ三ナリ

